

宮坂建設工業が奉仕活動

老朽化した階段を補修

クリスマス前に広尾サンタランドで



【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十一日、二十三日の二日、広尾サンタランドは、昭

真II。

間にわたって、地域貢献の一環として、広尾サンタランドにある昇降階段を補修した。社員三十人が参加。クリスマスに間に合うように、老朽化した昇降階段に新しい踏板

和五十九年にノルウェーのオスロ市から日本をただ一つのサンタランドとして認定。クリスマスカードの国内、国外への送付や札幌市にあるサッポロファクトリーへの巨大クリスマスツリーの提供などを行っている。

園内にある展望台へ通じる昇降階段は、木製で開設時から風雨にさらされ、踏み掛け部の土砂が流出。骨組みの丸太がむき出しになり、大人でも上り下りに苦労していた。地域貢献の実施を検討していた同社が広尾町と協

議。クリスマスに間に合うように、新しい踏み掛け板を設置して補修。補修後は新設したかのように立派になった。

同社の長谷川雅毅執行役員土木営業本部長は「クリスマスに間に合って良かった。年に一度のクリスマスなので訪れる方が楽しんで帰ってほしい」と話していた。